

OSK 500U010 高温炉 SiC ビームで加熱、最高温度 1600 °C



上下スライド扉の010B08/15



010B01/16

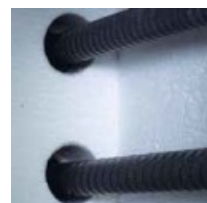
<特長>

本シリーズには温度1400°C、1500°C、1550°C、1600°Cの高温機種が揃っています。周期的な動作での棒状シリコンカーバイト発熱体の安定性と短期の昇温時間の特長によって、実験室でのオールラウンドの使用に応える高性能炉を実現しています。炉の機種と使用条件によっては40分の加熱時間で1400°Cに到達します。

- 最高温度1400°C、1500°C、1550°C、または1600°C
- 作業温度1500（高温炉010A../16向け）、高温の作業では摩擦が増加
- 高品質の分類されないファイバー材、使用温度に調整
- ステンレス圧延板の本体
- ハウジングを低温に保つ高堅牢性の二重壁構造
- 置き台として利用可能な前開き扉タイプ(A)、または高温面が操作者側に向かない上下スライド扉タイプ(B)の選択が可能(010B01../リフトドアタイプのみ)
- 棒状SiCに調整された半導体リレー付きスイッチ装置
- 容易な棒状加熱体の交換
- 操作説明書の枠内における規定どおりの使用
- 制御器についての詳細は別紙参照

<付属装置>

- 炉とワークの過熱保護としての過温遮断設定可能な温度制御器、EN 60519-2の熱保護クラス2準拠
- 試料容器は3段まで積み重ね搬入可能
- 上部試料容器の上蓋
- 手動、または自動式ガス化システム
- 調整可能な空気取入れ口は炉のドアに、そして排気口は天井部に配備



高品質のファイバー材と、両側面に装填されたシリコンカーバイト棒状加熱体からなる炉室



上蓋付き試料容器



温度制御器

OSK 500U010 高温炉 SiC ビームで加熱、最高温度 1600 °C

<仕様>

型式	最高温度 °C	炉内寸法 mm			容量 L	外寸法 mm			電気容量 kW	電源 *	重量 Kg	最高温度 ³ 到達時間(分)
		W	D	H		W	D	H ²				
010A, 010B03/14	1400	120	210	120	3.0	400	535	530	9.0	三相 ¹	30	40
010A, 010B08/14	1400	170	290	170	8.0	450	620	570	13.0	三相	40	40
010A, 010B03/15	1500	120	210	120	3.0	400	535	530	9.0	三相 ¹	30	50
010A, 010B08/15	1500	170	290	170	8.0	450	620	570	13.0	三相	40	50
010B01/16	1550	110	120	120	1.5	340	300	460	3.5	単層	18	40
010A, 010B03/16	1600	120	210	120	3.0	400	535	530	9.0	三相 ¹	30	60
010A, 010B08/16	1600	170	290	170	8.0	450	620	570	13.0	三相	40	60

1 三相のうち二相が加熱用

2 開放したB型でプラス最高270mm

3 230 V 1/N/PE または 400 V 3/N/PEに接続する場合

* 接続電源は三相の場合、200V～240V、または380V～480Vで製作可能。いずれも50Hzもしくは60Hzとなります。